

特別講演会

聴講
無料

The Air We Breathe: It is not what it used to be

16:20-17:20 Dr. Russ C Schnell

15:05-15:35 加藤俊吾 首都大学東京 准教授

Trace gas observation at the summit of Mt. Fuji during summer

15:35-16:05 野村渉平 国立環境研究所 博士研究員

Change of carbon cycle in the Asian region from the analysis of CO2 data at Mt. Fuji



2018年 **10月26日** (金)

15:00-17:40

会場/東京理科大学 2号館 2階 221号室

東京都新宿区神楽坂 1-3

JR 飯田橋駅西口、東京メトロ・都営地下鉄 B3 出口

18:00-19:00 **交流会**

会場/ポルタ神楽坂 6階 理窓会倶楽部

参加費 1000円 (先着 50名様)

Dr. Russel C Schnell

1944年カナダ生まれ、現在、米国海洋大気局 (NOAA) 全球大気モニタリング部副部長

専門分野は生物学から大気化学と幅広く、特に、生物氷晶核の発見者であり、また、オゾン層の研究で 1988年にノーベル化学賞を受賞した Paul Crutzen 博士の共同研究者として知られています。300報を超える研究報告は多方面にわたり、南極大陸を含めて、世界の 91か国を旅して研究を続けてこられました。また、2007年、アル・ゴア氏とともにノーベル平和賞を授与された IPCC メンバーの一人でもあります。



加藤俊吾・首都大学東京准教授



野村渉平・国環研博士研究員

応募方法・申込先

聴講ご希望の方は、ホームページの「ラス・シュネル博士特別講演会申し込みフォーム」からお申し込みください。申し込み期限は 10月23日 (火) までとさせていただきます。

認定 NPO 法人 **富士山測候所を活用する会**

<http://npo.fuji3776.net>